

広報

しろいし

編集と発行
白石市役所
企画審議室
白石市桜小路35
TEL (代) 5-2111
発行定日 毎月1日
(売価1部2円)

秋の交通安全運動

自**10月6日**→至**10月15日**

市民総ぐるみで**交通事故**を追放しましょう

経済の成長とともに利用度の大きい車…。歩行者は、すべての車が自分に向かってくるように思われ、道のはしを小さくなって歩く毎日。きのうも、きょうも、悲惨な交通事故が発生し、今までの生活が何もかもなくなった人、人…。**秋の交通安全県民総ぐるみ運動は6日から15日まで実施されます。**

この期間にあらためて歩行者も、運転者も、その雇主も交通安全思想の徹底をはかり、お互に事故のない、明るい社会をつくるよう努力したいものです。

期間中は特につぎのことを是非実行してください。

1. **子どもと老人の事故防止**
みんなで正しい歩行、自転車の整備点検
 2. **飲酒運転の追放**
酒は自宅でごゆっくり
 3. **無謀運転をやめましょう**
車両の整備点検法令など規則を守る
- ★カッとすする 心の動きが事故のもと



**赤い羽根
共同募金**
10月1日から

ことしも十月一日から十一月三十一日までの三か月間、赤い羽根共同募金運動を実施します。昨年は、みなさんのご協力によって百四万三千元が寄せられ目標額の百一・二%になりました。毎年ご協力をいただき、ありがとうございます。ひとりひとりの「たすけあい」の心を大きくひろげみんなで明るい社会づくりに、昨年にまさるご協力をお願いします。

市議会定例会

第九百七回白石市議会定例会が九月二十二日から十月一日間の日程で開かれております。今回の市議会に提出された議案は、決算一件、条例三件、補正予算二件、その他五件の計十件と請願が審議。▽条例案は、白石市総合計画等の基本的施策を円滑に運営するため「白石市総合計画審議会」を設けようとする議案と、公共のために使用、または公共の利益のために必要な土地をあらかじめ取得して事業を円滑にすすめるため「白石市土地開発基金」を設け、その額は一億円とする議案など。▽一般会計補正予算は、い

九月定例市議会
補正予算などを審議
会期九月二十一日～十月一日まで

ままでの歳入歳出予算にそれぞれ八千五百七十七万四千円を追加し、十億八千二百九十六万円とする議案。この追加のうちには、民生関係費百一十一万四千円、衛生関係費三百七十四万四千円、園場整備関係など農林水産業費一千五百五十四万四千円、商工・観光費二百八十八万四千円、土木費四千七百五十一万四千円、消防費三百八十八万四千円、教育費四百二十四万四千円などがあります。

みんなで明るい社会

インフルエンザ
予防接種
○対象者 三才以上、小学生は別に実施します。
○費用 (一回分) 六才まで八十円、一般百四十円
○日時、場所
10月26日 小原公民館 一時半
11月2日 越河公民館 一時
11月2日 斎川小学校 二時
11月4日 大鷹沢公民館 一時
11月4日 白川公民館 二時
11月5日 太平、福岡地区白石市民会館、大平地区は九時半、福岡地区は九時半、白石市民会館九時半から一時

仙南2市7町

「あすの豊かな地域」をめざし 仙南広域圏が誕生

△ 自治省では昨年からの全国に広域市町村圏を百二十八指定いたしました。

△ ことし宮城県では仙南地域、白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、

▽ 仙南地域の二市七町で広域市町村圏を指定いたしました。

▽ 仙南広域圏は二市七町で、仙南地域広域行政事務組合をつくらせて、すでに事務所を大河原町に置いておき、地域発展計画をつくり、事業を実施する予定です。

▽ 広域市町村圏は、わが国の最近の経済発展による

▽ 自動車などの普及、通信手段の発達に伴ない住民の日常生活範囲が広くなり、また生活の都市化が進んでいくことにより、道路をはじめ公共施設の整備が非常に必要とされております。

▽ 一方、人口の都市集中および農山村地域からの人口流出のため、いわゆる過疎その問題が生じており、その解決のためにもその地域の特性に応じた産業の振興と生活環境の近代化をいそぎ進める必要があります。

▽ 行政の効率的運営をはかり、住民の生活レベルの向上をはかる目的のこの組合は、圏内の市街地や集落をどのように発展させ、道路をどのように結び整備するか、医療や清掃、上下水道などを共同で施設整備するなど、総合的な計画に基づき、基本構想、基本計画、実施計画をつくり、来年度から事業が実施されます。

▽ この事業の実施には、国では特に地方債を優先して認め、また地方交付税を増額するなど、必要な資金の援助をすることになっております。

▽ 白石市の急速な発展が大いに期待されます。



○ 対象者 初回者 昭和44年6月1日～今年5月31日までに生れた人。追加者 昭和43年6月1日～44年5月31日までに生れた人。

○ 接種回数 初回者三回、追加者一回

○ 費用 一回八十円

○ 日時、場所 (市民会館)

一回目 11月19日(九時～三時)

二回目 11月19日(九時～三時)

三回目 12月21日(九時～三時)

二・三回目とも一時から三時まで

百日咳・破傷風の予防接種

ベットスクール

小・中学生の子どもが病気が、けがで入院しても教育を受けられる施設が公立刈田総合病院三階にあるベットスクールです。

開校以来十二年目になりますが、年ごとに内容、設備ともに充実し整備も進んでいます。眼科関係で入院している子どもたちは主治医三名、看護婦十五名、マッサージ師、弱視訓練師四名と教師九名によって治療と訓練を受けながら勉強しております。

いままでに小学生五百六十二名、中学生二百七十二名が卒業しました。

入院中は、完全看護です。入院費は国民健康保険、社会保険とも使用でき、育成補助や種々の医療補助制度があります。病棟の医療相談係に申し出て下さい。学校の費用は月二百五十円で、学用品類が支給されます。

手続きは、在学証明書を持参するだけです。

公立刈田総合病院



〈写真〉... 苦しいけれどがんばるぞベッドスクール

所得比例年金

現在の国民年金保険料のほかに加算保険料をかけた将来、より豊かな年金をもらう制度が十月一日から新しく発足しました。これを「こくみんねんきん」といいます。

この所得比例年金は、加入できる人は現在、国民年金に加入し所得のある人。したがって青色事業専従者や任意加入をしていないサラリーマンの奥さんで、自分で所得があるという場合には加

入できる人は現在、国民年金に加入し所得のある人。したがって青色事業専従者や任意加入をしていないサラリーマンの奥さんで、自分で所得があるという場合には加

入できる人は現在、国民年金に加入し所得のある人。したがって青色事業専従者や任意加入をしていないサラリーマンの奥さんで、自分で所得があるという場合には加

国際ロータリークラブ一行来白

加入者ホーム運動会では飛入り愛嬌まく

アメリカとカナダの国際ロータリークラブからロータリー一行七名が九月十四日から十六日まで白石市を訪問しました。

ロータリークラブは、各人の職業をとおして自分みなが、会員同志でたすけあって社会に奉仕し、また国際間の親善をはかる目的の団体です。

一行はR・T・ローズさん(会長)として、日本各地の行政機構や経済、社会福



写真.....市長から一行へ記念品を贈る

停電

白石変電所増設工事のため停電します。

●三十一日(土) 午前九時から午後一時まで

●区域 白石地区全域。ただし小下倉、沖、南寺前方は除かれます。

『在宅児』の指導

子どもは満六才になった四月から小学校に入学的な義務教育を受ける権利を保障し、「教育基本法」は教育の機会均等をうたい、「学校教育法」では保護者に対して子どもの就学を義務づけています。

心身の障害が重度で、しかも現在病院、施設、学校にも入っていない義務教育年齢の子どものうち市内に十七名おり、家族の保護の

もとの生活しています。このような子どもたちを在宅児と呼んでいます。

重症の子をもつ親は、子どもに適切な教育を受けさせるたいと願っても、教育の設備や条件が整備されていない現在、やむなく家庭においでいます。

在宅児に対する指導は、心にかかりながら従来は何もやっていなかったといえるでしょう。福祉行政の立場から指導だけで、教育行

犬の交換 不用犬の引取り

不用になった飼犬の引取りと、交換をします。

● 日時 毎月第二・第四日、九時～三時

● 場所 白石保健所

この日に、犬が不用になった人、欲しい人、交換したい人は無料です。おおいください。

不用犬は捨てないこと

『はかり』の定期検査

取引き、証明に使われる「はかり」に異常を生じていないかどうかを検査をするために、つぎの日程で検査をします。必ず検査を受けてください。

● 日時、場所

19日 小原地区 小原公民館、一時～三時

19日 下戸沢地区 下戸沢公民館、一時～三時

20日 越河地区 越河公民館、九時～十一時半

20日 斎川地区 斎川出張所、一時～三時

22日 白川地区 白川公民館、一時～三時

29・30・31日 白石地区 白石市民会館、29・30日は十時～三時、31日は十時半～正午

● 手数料 (一個当り) 天びん 四十円 棒ばかり 五円～二十五円

みんなできれいなまちを

ゴミは絶対川にすてないで ください 下流の人がたいへん迷惑をしています。

“不忘の碑”

現地で十年祭

太平洋戦争中、昭和二十三年三月十日の吹雪の夜、日本に襲来したアメリカ空軍のB29三機が不忘山の頂上付近に相次いで激突。その乗組員三十四名全員が死亡しました。後年、白石市の有志が発起人となり全国から集まった浄財でアメリカ将兵の霊を慰め、人類の永遠の平和を願う「不忘の碑」を建立しました。

九月二十三日はその十年に当り、不忘の碑建立委員が発起人となり、秋深い不忘山麓の高原で追悼の集いを催し、有志の人々が不忘山頂を訪れ、花束を捧げて冥福を祈り、あらためて戦争のない平和な生活を誓い合いました。



〈写真〉……標高1650mの「不忘の碑」に花束を捧げ、福を祈る

今月の納税

市・県民税……第3期分
納 期……10月末日

贈りもののタバコは
おでかけの
市内で買ひましょう

『みやぎ手帳』

ただいま予約受付中です
1部110円
お申込みは早めに市役所
企画審議室へ

郷土の文化財

越河御境御番所跡

江戸時代、仙台藩の南境を守る最も重要な境番所が越河にあった。

白石城主片倉小十郎がその取締り一切を任せられ、不断組十二人、御境締り足軽四十人が警備にあたり、仙台本藩からは二百石取りの土が四か月交代で来ていた。

奥州街道をはさんで国境から一町程(約百竈)北に大門を建て、朝夕、大木戸を開閉して通行人をきびしく取締り、また藩へ出入りする商品の関税を取扱う出入役村扱などの役人が派遣された。

江戸時代、仙台藩の南境を守る最も重要な境番所が越河にあった。門の左右に土塼を築き、柵をめぐらし、西側に番所の建物があり突棹、さすまの取締り一切を任せられ、た、そでがらみ、やりなどの道具がそろえてあった。

現在、鉄道の西側の畑地がその跡で井戸が残っている。現存する下紐石は門の南方、道のかたわらに置いたもので、また門の中央に置いてあった「すねこくり石」も残っている。

越河番所から現在の岩手県の相去御番所まで五十里(約二百竈)が仙台領であった。

小原慈母観音の祭典

通称小原街道の道路わきに建っている小原慈母観音の祭典が開かれました。

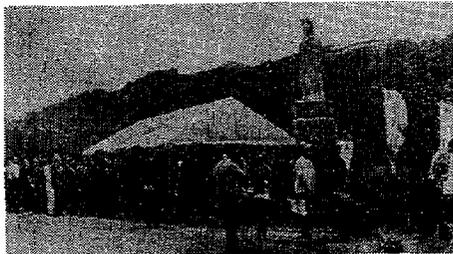
この観音は三十八年七月に東京浅草観音の分身として商売繁盛、交通安全を願って建立されたものです。

観音像の高さは三竈、台座をいれると地上六竈もあって、白石川の景勝碧玉溪とあいまって名所となっております。

祭典には麻生市長をはじめ、商工、交通運輸の関係者など約百人が参列。

小原街道は今春から国道に昇格、一三号線となったが、カーブが多い断がおります。

日曜・祝日当番医



〈写真〉……みんなの安全を守ってネ

月日	内科	外科
10月4日	加藤(向)	朝倉
10日	引地	銭谷
11日	柿崎	宮城
18日	巨理	加藤(内)
25日	大沼	朝倉
11月1日	色	銭谷
3日	水野	宮城
8日	加藤(向)	加藤(内)
15日	加藤(向)	朝倉
22日	引地	銭谷
23日	柿崎	宮城
29日	巨理	加藤(内)

無料調停相談所

交通事故、土地、建物、金銭、商取引、家屋の問題などでお困りの方は無料調停相談所をご利用ください。相談されたことは絶対外にはお伝えしませんから安心しておいでください。

〇十九日 十時～三時
〇白石駅前通り専念寺